

## 多様な武道等指導の充実 武道推進モデル校 事例報告

<h3>柔道・なぎなた</h3> <p>柔道となぎなたの礼儀作法や基本動作を学ぶことで、武道の共通点について理解を深める学習の展開</p>	<p>南さつま市立 万世中学校（鹿児島県）</p> <p>電話番号 0993 (52) 2703</p> <p>メールアドレス banseicyu00b@minamisatsuma.ed.jp</p>
---	--

### ●実践研究のねらい

- 柔道となぎなたという2つの武道から礼法や基本動作を学ぶ。
- 外部指導者から専門的な動き方や技を学び、武道としての興味をもたせる。
- 複数の武道を体験することにより、動き方や技は違っても礼法や歴史的な考え方は共通する部分があるということを理解する。

### ●多様な武道の指導モデル 第2学年（学級25名）

時数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
種目		柔 道						なぎなた		
学習の流れ	オリエンテーション (柔道・なぎなた)	準備運動・柔軟運動・補強運動・あいさつ・授業の進め方・導入								
		受け身・固め技			投げ技			対人的価値 技能の学習	歴史や特性	基本動作の習得
									礼法	体さばき
									道具の取り扱い	
						構え方	基本打突			
								素振り	空間打突	

### ●指導の工夫

- 授業の前にDVDを視聴させ、これから学習する動きや技の名前を紹介する。
- 授業を2時間連続で行い、動きや技を多く経験できるようにする。
- 健康観察で生徒の体調を確認し、互いの距離感に気を付けて配置する。
- 外部指導者と連携を図り、授業の流れを分担して行う。

## ●授業の様子



### 【 外部指導者の活用 】

外部指導者が専門的な動き方や技を指導することにより、生徒も興味をもって取り組む事ができた。



### 【 ワークシートの活用 】

道具の名称や基本的な動きについて学んだことをワークシートに記録させた。

## ●生徒の意識、感想、変容など

<生徒の感想より>

- なぎなたをしている先輩を見たことはあったが、実際に体験して面白いスポーツだと思いました。特に、八相の構えが難しいと思いました。
- 事前にDVDを見たときは難しそうだなと思いましたが、実際にやってみると楽しくできました。
- なぎなたを初めて体験し、説明を受けてできるのか心配していましたが、指導者の方々が熱心に指導してくださりとても楽しくできました。

<授業後のアンケートより>

- なぎなたの授業は楽しくできましたか。 (楽しくできた・まあまあ楽しくできた・・・97%)
- また機会があったらなぎなたをやってみたいですか。(ぜひやってみたい・やってみたい・・・93%)

## ●成果と課題

< 成 果 >

- 武道として柔道となぎなたを扱ったので、礼儀作法もしっかりでき、また生徒も安全に注意しながら真剣に取り組むことができた。
- なぎなたについては、ほとんどの生徒が初めて目にするものだったので、興味をもち、技能習得に力を入れることができた。
- 外部指導者の方々が細かく指導してくださり、生徒もスムーズに授業に入ることができた。

< 課 題 >

- なぎなたの授業を本校で取り入れていくには、道具の準備が難しく、また専門の指導者がいないため難しい。
- 教諭が授業の段取りや隊形作り・学習カードの記入について説明し、授業中の技能については、外部指導者の方々が説明してくださったが、時間配分等で細かい打ち合わせが必要であった。